

京都

すこやか かわらばん



2016年
6月

vol.

40



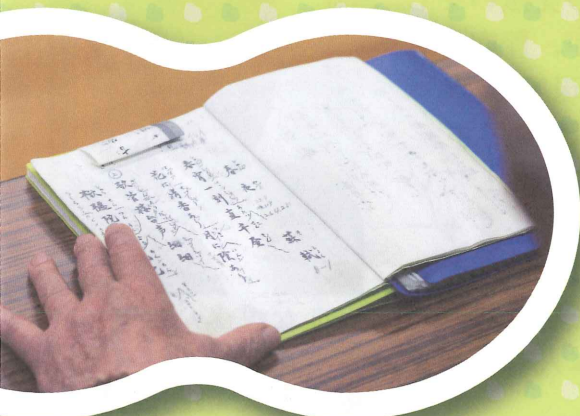
いきいき 活躍中！ 市民後見人

～京都市成年後見支援センターの取組～

初心者の方も歓迎します。

いっしょに楽しく吟じましょう

京都市高齢者仲間づくり支援事業「高齢者サークル情報」
登録サークル 東山老人福祉センター「詩吟同好会」



京都市長寿すこやかセンター（運営 社会福祉法人 京都市社会福祉協議会）

京都市長寿すこやかセンターでは、認知症・介護等に関する相談をはじめ社会参加の支援、
権利擁護の推進など高齢者に関するさまざまな事業を総合的に行っています。

いきいき 活躍中！ 市民後見人

～京都市成年後見
支援センターの取組～

本センターでは、平成24年度から、これまで培われた知識と経験を活かして、地域における支え合いの観点から身近な立場で支援を行う「市民後見人」を養成してきました。

今回は、地域で活躍する2人の市民後見人からお話を伺いました。

Q 市民後見人養成講座を受講したきっかけを教えてください。

道本 最初は「どんな制度だろう」という興味でした。禁治産者等の用語は知っていましたが、特に詳しく成年後見制度について知っていたわけではありません。退職後、地域での活動を何かしたいとの気持がありました。

谷 市の広報を見て申し込みました。成年後見人には親族や専門職が就任するものと思っていましたが、「市民でもできる」という驚きがありました。これまでの経験を活かし、住んでいる地域でボランティア活動を探している時期と重なり、受講を申し込みました。

Q 養成講座の受講は大変でしたか。新たな学びや、発見はありましたか。

道本 講座は、現場で働いている方が講師ということもあり、詳細な話が聞けたことがよかったです。最初はレポートを記入する負担感がありましたが、制度を勉強できる機会と前向きにとらえることにしました。久しぶりに学校で勉強する気持ちを持てました。充実した日々で、満足感につながりました。

谷 6か月という長期にわたる研修があることが、活動への安心感につながりました。これまで馴染みのなかった福祉の知識を勉強するうちに、これなら受任後の後見活動もできるかと思うようになりました。

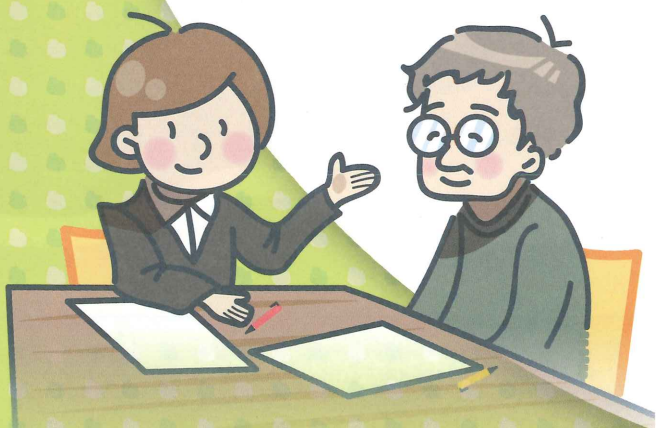
Q 普段はどのような支援をされていますか？

道本 月2回、自宅を訪問しておこづかいを渡し、家賃の支払いをしています。ご本人が行方不明になったときは慌てましたが、警察とも連携し、無事に自宅に帰ってきた時はほっとしました。現場で、色々な方々に教わることばかりです。

谷 毎週1回、自宅を訪問しています。ヘルパーやケアマネジャーとの連携は欠かせません。楽しみにされているお菓子を購入して自宅に届けながら、ご本人の様子を伺うことが多いです。



大変な現場から
学ぶことも多いです。
道本紀夫 市民後見人



Q 活動の中でのやりがいや喜びはなんですか？



感謝の言葉がちゃんと
言える被後見人を
尊敬しています。

谷久美子 市民後見人

道本 トラブルがあった時こそ、被後見人の普段の様子や、関係機関の動きから、制度やサービスについて詳しくなることができました。

一人の人をめぐって、様々な関係機関が介護のチームとして機能していることがよくわかりました。

谷 活動をする前には、「一人で支えるのかな」という不安がありましたが、生活を支えるヘルパーやケアマネジャーがそれぞれの役割を果たしていてくれていて、安心しました。

ご本人の姿から教わることが多いです。些細なことでもちゃんと感謝の気持ちを伝えられる姿を見て、微笑ましく思うことも多いです。こちら、喜んでもらえるように工夫しようという気持ちにさせられます。



成年後見制度とは

認知症や知的障害、精神障害などにより判断能力が十分でない方の権利と財産を守り、ご本人の意思を尊重した生活を支援する制度です。この制度において、ご本人を支援してくれる人を「成年後見人」等と呼びます。

京都市における市民後見人とは

ご本人が住み慣れたまちで安心して暮らし続けられるよう、地域における支えあいの観点から身近な立場で支援を行うために京都市成年後見支援センターにおいて養成した、親族や専門職（弁護士・司法書士・社会福祉士等）以外の市民のうち、成年後見人等として家庭裁判所から選任された人のことをいいます。

市民後見人 養成講座 平成28年度受講者募集！

養成講座の受講を希望される方を募集しています。まずはガイダンスを受講ください。

- 日時** 第1回 平成28年7月21日(木)午後2時～4時40分
第2回 平成28年7月23日(土)午後2時～4時40分
*同じ内容の説明会を2回実施します。必ずどちらかに参加してください。
- 会場** 「ひと・まち交流館 京都」 3階 第4・5会議室
- 対象** 京都市在住で、25歳以上70歳未満の方(平成28年4月1日時点)
高齢者や障害者に対する福祉活動に理解と熱意がある方
市民後見人として活動することを希望する方
- 内容** 講演「市民後見人の意義と役割」
市民後見人の活動紹介（実際に活動している市民後見人からの報告）
養成講座の概要（養成講座の内容・募集方法）
- 参加費** 無料 **定員** 各回70名ずつ（先着順）



平成27年度
市民後見人
候補者名簿登録者
研修の様子



*養成講座を受講するにはガイダンスへの参加が必須条件です。
*希望される方は、平成28年7月20日(水)17時までに申込みが必要です。
本センターまで問合せのうえ参加申込書を入手してください。

第32回 国際アルツハイマー病協会国際会議

公益法人認知症の人と家族の会は、来年4月、国際アルツハイマー病協会と共催で「第32回国際アルツハイマー病協会国際会議」を開催します。

毎年、世界各国で開かれています。日本での開催は13年ぶり2回目となります。本人、介護者、多種の専門職など認知症に関わる人びとが分野を超えて国内外から多数集まるこの会議にぜひご参加ください。

開催期日 平成29年4月26日(水)～29日(土)
4月26日 歓迎会 参加登録証引換開始
4月27日～ 講演 発表

開催場所 国立京都国際会館

テーマ 認知症：ともに新しい時代へ

参加申し込み 7月よりオンラインで開始されます。登録料が必要ですが、本人、介護者、学生、「家族の会」会員などには割引があります。



*最新情報は、公益社団法人認知症の人と家族の会ホームページ

http://www.alzheimer.or.jp/?page_id=8159

または ADI 国際会議公式サイト <http://www.adi2017.org/> をご覧ください。

京都市長寿すこやかセンター

☎075-354-8741

成年後見支援センター

☎075-354-8815

〒600-8127 京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町83番地の1
(河原町五条下る東側)「ひと・まち交流館 京都」4階

FAX 075-354-8742

E-mail sukoyaka.info@hitomachi-kyoto.jp

URL <http://sukoyaka.hitomachi-kyoto.jp/>

開所日/時間

月～土/午前9時～午後9時30分

日・祝/午前9時～午後5時

休所日

毎月第3火曜日(祝日の場合はその翌日)

年末年始(12/29～1/4)

交通機関

◆市バス4・17・205系統「河原町正面」下車

◆市バス80系統「河原町五条」下車

◆京阪バス「河原町五条」下車

◆京阪電車「清水五条」下車

①番出口より徒歩約8分

◆市営地下鉄烏丸線「五条」下車

⑤番出口より徒歩約10分

